



福島医発第 1540 号 (地)

令和 2 年 8 月 31 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

防災推進国民大会 2020 の開催について

今般、日本医師会より防災推進国民大会 2020 が別添のとおり開催される旨の周知依頼がありました。

例年では、国民や多様な団体・機関が一同に会し、防災に関するシンポジウムや展示等が行われておりましたが、本年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、インターネット上でのイベントとして開催されることとなりました。日本医師会提供セッションでは、日本医師会が広島県医師会及び熊本県医師会の協力の下、「豪雨災害と医療連携 (案)」をテーマとしたシンポジウムセッションを配信する予定とのことです。

本大会への参加については、事前の申込は不要で、当日に下記の Web サイトにアクセスして閲覧することとなっております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに、貴会会員への周知方ご高配賜りますようお願い申し上げます。

記

防災推進国民大会 2020 (ぼうさいこくたい 2020)

△開催日 令和 2 年 10 月 3 日 (土) 9:00~19:00 (予定)

△会 場 オンラインぼうさいこくたいスペシャルサイト

<http://bosai-kokutai.com/>

(Web サイトは現時点では準備中となっております、9 月中旬より閲覧できるとのことです。)

△参加費 無料

△問合せ 防災推進国民大会 2020 運営事務局

T E L 082-541-5893 平日 10:00~12:00/13:00~17:00

以上

小郡三井医師会より

救急災害医療担当理事 田中英二
会長 島田昇二郎

都道府県医師会会長 殿

公益社団法人 日本医師会 会長
中 川 俊 男



防災推進国民大会 2020 の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本職が議員として参画しております防災推進国民会議（議長 大塚義治日本赤十字社社長）が主催者の一員となり、「防災推進国民大会 2020（ぼうさいこくたい 2020）」が10月3日（土）にオンライン上にて開催される予定です。

例年では、国民や多様な団体・機関等が一堂に会し、防災に関するシンポジウムや展示等を行うところですが、本年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、直接来場せずにIT技術等を活用したオンライン上でのイベントとして開催されることとなりました。

本会といたしましては、広島県医師会及び熊本県医師会の協力の下、「豪雨災害と医療連携（案）」をテーマにシンポジウムセッションを事前収録し、当日配信する予定となっております。

事前収録は、日本医師会TV会議システムで閲覧可能とさせて頂く予定ですので、ご出欠につきまして、別紙の出欠票にて、8月31日（月）までに、ご回答下さいますようお願い申し上げます。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくとともに、貴会管下会員等への周知方につき、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。医師だけではなく、一般の方々のご参加につきご周知いただけましたら幸甚に存じます。

記

防災推進国民大会 2020（ぼうさいこくたい 2020）

開催日：令和2年10月3日（土）（9～19時）（仮）

会 場：オンラインぼうさいこくたいスペシャルサイト

<http://bosai-kokutai.com/>

本会出展：セッション…10月3日（土）（配信時間等は調整中）

（事前収録は9月16日（水）を予定しており、日本医師会TV会議システムで閲覧のみ可能となる予定です。）

主 催：防災推進国民大会 2020 実行委員会

（内閣府、防災推進協議会、防災推進国民会議）

参加費：入場無料

「豪雨災害と医療連携」(案)

趣旨

近年の豪雨災害は集中的に発生し、被害の激甚化が進んでいる。地域医療では、医療機関のライフライン途絶、入院患者の避難、住民の医療アクセス阻害、在宅患者への対策が不可欠であり、また、大きな被害を受けた医療機関の早期復旧も重要である。

日本医師会として、豪雨災害対応の経験を有する広島県医師会との合同開催により、これまでの災害時の医療連携を検証し、被災地の感染予防対策を踏まえつつ、これからの豪雨・台風災害への対策を協議する。

開催方法は WEB 方式とし、演者として地域医療の担い手や防災の専門家にご参加いただく。その収録動画は、2020 年 10 月 3 日に開催される防災推進国民大会 2020 にて、日本医師会が出展するシンポジウムセッションとして配信するものとする。

防災推進国民大会 (ぼうさいこくたい)

自助・共助の重要性が国際的な共通認識とされた「仙台防災枠組 2015－2030」(2015 年 3 月「第 3 回国連防災世界会議」にて採択)を踏まえて発足した防災推進国民会議の他、防災推進協議会、内閣府の三者主催によるイベント。国民の防災に関する意識向上を目的とし、様々な省庁、地方自治体等の公的機関、団体、企業、非営利法人が出展、セッションを行う。今回で 5 回目の開催であり、日本医師会も毎回出展してきた。前回は名古屋市のささしまライブで開催され、1 万 5 千人の市民や防災関係者が参加した。

主催者の一つである防災推進国民会議は、2016 年に設置され、各界各層の有識者をもって構成し、中央防災会議会長(内閣総理大臣)が開催するもの。日本医師会長が議員に就任している。

防災推進国民大会 2020 日本医師会セッション

「豪雨災害と医療連携」

(案)

2020 年 9 月 16 日 (水)

14 時～15 時 30 分 (90 分)

会場：日本医師会館、広島県医師会館

(TV 会議システム)

※当日の動画は、2020 年 10 月 3 日開催の防災推進国民大会 2020 にて、
日本医師会出展シンポジウムセッションとして配信する。

司会：長島 公之 日本医師会常任理事

開会

挨拶 中川 俊男 日本医師会長

パネリスト (案)

- 広島県医師会担当役員
- 地域医療の担い手 (過去の災害対応経験医師)
- 熊本県医師会推薦者 (今回の豪雨災害対応)
- 避難所運営の専門家
- 感染管理の専門家

ディスカッション

総括 猪口 雄二 日本医師会副会長

閉会